



横浜市立釜利谷東小学校

12月号

学校便り

TEL 045-783-9398 FAX 045-701-9817 平成30年11月30日

ひがしの願い

ひとつの命

がんばる心

しんじあう仲間

感謝の気持ちを忘れずに

校長 許斐 真也

間もなく師走を迎えるとはいえ、小春日和の穏やかな日も多く、休み時間など子どもは暖かな日差しを浴びながら元気に校庭で遊んでいます。日頃より、保護者・地域の皆様には本校の教育活動に対しご理解・ご協力をいただき、感謝申し上げます。

とりわけ11月17日に実施しました創立40周年記念式典につきましては、前日のリハーサルを含め、おかげさまで無事終了することができました。ありがとうございました。子どもは自分の発表に満足するとともに、40年間にわたる学校の変化や、様々な人たちの釜利谷東小学校に対する思いにふれることができ、考えることも多かったのではないかと思います。皆様には今後もますますお世話になります。これからもどうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、その記念式典では挨拶をさせていただきましたが、その中で、40年前に行われた開校式で当時の6年生が述べた言葉を紹介しました。

「広い校庭、そして交通の便がよく、正面には金沢中学校や手子神社の山並みが見える、このような恵まれた環境とよい条件に囲まれて学校生活を送ることのできる私たちはとてもぜいたくに思います。このような立派な東小学校を作ってくださった教育委員会や地元の方々、父母の方々に心から感謝いたします。」(原文のまま)

当時の、より自然が豊かな、ちょっとセピア色がかかった情景が思い浮かぶとともに、新しい学校ができ、そこに通うことができる喜びと、そのために力を尽くしてくれた方々への感謝の気持ちにあふれていると思います。

翌週の21日には、6年生が横浜市小学校体育大会に参加しました。市内の6年生が集い、演技や競技を行いました。私もお手伝いとして参加しましたが、子どもが力いっぱい運動する姿には心を打たれるものがあります。同時に、その子ども一人ひとりの陰で、家族を始めとしてたくさんの方が見守り、応援してくれていることを思い起こさずにはいられません。お弁当を作ってくれる、体育着を洗濯してくれる、朝練がある時には、いつもより早くに朝ごはんの支度をしてくれる、「いってらっしゃい」と送り出してくれる…。自分のことを気にかけてくれる人がいるということに気がつき、感謝の気持ちをもつことができる子どもになってほしいと思います。



園芸ボランティアの皆さんが植えてくださった、40周年記念の花文字です。東門(文庫駅側)を入り、右手アーチのところの花壇です。お越しの際はぜひご覧ください。また、ボランティアの皆様にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。